

学生とシニア対話in東北大学2022 事後アンケート結果

(2022年12月8日開催 回収票：10名)

(1) 講演の内容は満足のものでしたか？その理由は？

7	3	0	0
とても満足	ある程度満足	やや不満	大いに不満

- ・ 学業という世界でなく、社会での意見や世の中の動きを学べたから。
- ・ 原子力の将来を考える上で重要な知見を得ることができたから。
- ・ シニアの方の貴重な意見を聞くことができたから。
- ・ 貴重な意見を聞くことができたが、時間が短かった。
- ・ 日本が直面しているエネルギー問題について良く理解できた。
- ・ ウクライナ危機などを含め、最新の内容を詳しく聞けたため。
- ・ ウクライナという最新のテーマについて触れていたため。
- ・ バックグラウンドから今後の方針まで詳しく説明いただきました。
- ・ 地層処分問題について理解を深められた。

(2) 対話の内容は満足のものでしたか？その理由は？

10	0	0	0
とても満足	ある程度満足	やや不満	大いに不満

- ・ これからの原子力の展望を学べたから。
- ・ 素朴な疑問にも深く答えていただいたから。
- ・ 偏った意見だけでなく、様々な意見を聞くことができたから。
- ・ 原子力に関する認識を大幅に改めることができ、進路先の候補にもなった。
- ・ テーマの内容に限らず、周辺のお話も出来て非常に勉強になった。
- ・ 自分の中で曖昧だったことも聞くことができ、はっきりさせることができたため。
- ・ テーマ「バックエンド・廃炉」について、自身の専攻と非常に近いレベルで対話できたので。
- ・ 原子力産業の状況を詳しく説明していただきました。
- ・ 疑問に思っていたことを、別の観点から考えることができた。

(3) 事前に聞きたいと思っていたことは聞けましたか？

7	3	0	0
十分聞くことができた	ある程度聞くことが出来た	あまり聞けなかった	全く聞けなかった

- ・ 講演を聞きながら用意していたから。
- ・ 事前質問により十分に準備したうえでさんかすることができたから。
- ・ 時間も多くあったので、たくさん聞くことができた。
- ・ 非常に丁寧・詳細な内容の返信がきたので、勉強になった。
- ・ 話しやすい雰囲気でした。

(4) 今回の対話で得られたことは何ですか？（複数回答も可）

9	3	6	1	0	1
新しい知見が得られた	マスコミ情報と今回の対話会情	自分の将来の進路の参考に	教育指導の参考になった	特に新しい知見は得られな	その他

- ・ 正しい知見が得られたから。
- ・ RWMCで情報が得られることなど。

(5) 「学生とシニアの対話」の必要性についてどのように感じますか？

10	0	0	0
非常にある	ややある	あまりない	全くない

- ・正しい知見が得られたから。
- ・いろいろな意見などを交換できるため。
- ・学生として自分が届かない情報がもらえる。

(6) 今後、機会があれば友達や後輩に対話会への参加を勧めたいと思いますか？

10	0	0	0
勧めたいと思う	勧めたいとは思わない	どちらとも言えない	その他

- ・社会での意見を聞くべき。
- ・非常に有意義な時間だったから。
- ・上の世代の方の意見は非常に参考になる。
- ・大変参考になったため。
- ・進路に悩むB3～M1に勧めたい。
- ・関係する産業の現状と就職への影響など把握できる。
- ・対話会のテーマや進行方法については、事前説明会のようなものがあってもいいと思う。

(7) 放射線、放射能に対して伺います（複数回答も可）

1	7	0	3
放射線、放射能はやはり怖い	一定のレベルまでは恐れる必要はないと以前から知っていた	一定のレベルまでは恐れる必要がないことを講演、対話から理解できた	放射線、放射能は生活に有用であることを前から知っていた

(8) 原子力発電に対して伺います（第6次エネルギー基本計画では、原子力については、安全性の確保を大前提に必要な規模を持続的に活用していくとしつつ、可能な限り原発依存度を低減するとしています。対話を踏まえたあなたの認識は？）

7	3	0	0	0
原子力発電の必要性を強く認識した。削減又は撤退をすべきでない	原子力発電の必要性は分かっていたので、認識は変わらなかった	原子力発電の必要性は分かるが、やはり危ないから早期に削減又は撤退すべきだ	原子力発電を止め、再生エネルギーを最大限使えばよい	どうすればいいのかよく分からない

- ・電気料金増加の問題にあるように原発は必要と考えている。ただし、安全性の確保は最大限必要である。
- ・もともと必要性は分かっていたが、さらに強く再認識した。
- ・ベースロードとして必要だし、コスト面での有利も大きい。
- ・火力発電だけでやっていくことは難しく、コストパフォーマンスなどを考えると、リスク管理を十分行った上で使用していくべき。
- ・CNで炭酸ガスが厳しい中、稼働できる原発もあると思うので。
- ・一般的に事故が起こらないと思いますので、再エネの安定性も懸念されていて、原子力は必要だ。

(9)-1 2050年カーボンニュートラル政策は必要と思いますか？

1	7	1	1
必要であり、実現可能である	必要であるが、実現するとは思えない	必要ない	わからない

- ・企業等でも取り組んでいるように、個人の意識改革（自分事として考える）により実現可能と考える。
- ・データにもとづく根拠はないが、難しいことであると考ええる。
- ・企業・個人の意識を強くCNへ向けられるような努力が必要。

(9)-2 世界的なエネルギー危機についてどのように認識していますか？

1	9	0	0
大変厳しい状況である	厳しい状況である	それほど厳しいとは思わない	わからない

- ・ウクライナの問題にもあるように厳しい状況と認識している。
- ・火力なしで電気を賄うのは現時点で無理そう。
- ・LNG高騰の情勢下にあるため。
- ・目に見えない所に社会のエネルギーアクセスをしっかりと考えてくれる研究者がいたり、企業が苦しんでいることが分かりました。

(9)-3 わが国として2050年カーボンニュートラルの実現とエネルギー危機への対応はどうしたらよいとお考えですか？（複数回答も可）

再生可能エネルギーだけで可能と思う	0	不安定な太陽光や風力には限界がある	9	原子力を最大限活用すれば可能と思う	9
排出される二酸化炭素の分離、活用、隔離すれば可能と思う	2	水素燃料などへの燃料転換により可能と思う	4	ロシアからの燃料の代替供給元を探す必要がある	1
ロシアからの燃料は再エネと原子力で代替できる	0	その他	0	わからない	0

- ・原子力はもちろんだが様々なエネルギーを融合させることで対応したらよいと考えている。
- ・原子力は安全対策がしっかりしていると感じるし、メリットが大きい。
- ・原子力を最大限活用しながら、他の燃料の利用を広く拡張していけば良い。
- ・現実的な選択肢と希望的な選択肢の双方を最大限活用すべき。

<アンケート回答者の内訳>

学生	10								
学部	1	修士1	3	修士2	4	博士1	1	博士2	1
理系	10	文系	0						
就職	6	進学	4						

全体の感想・意見

- ・貴重なお話を聞くことができ、大変参考になりました。本当にありがとうございました。
- ・テーマについてのみならず、気軽に原子力一般について対話していただきました。ありがとうございました、進路の参考にもなりました。